

事務事業名	地域子育て支援センター事業費										担当課	部課名	子ども青少年部子育て企画課			
予算科目コード	会計	01	款	04	項	02	目	01	細目	002	説明	01	課等の長	川口 浩平	電話	3812

1. 事業概要

事業開始年度	平成 13 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域の中で安心して子育てができる支援体制の充実を図るため、子育てアドバイザーを配置し、子育てひろばの開催や子育て支援に関する講習など、子育て全般に関する専門的な支援を行う拠点として、子育て支援センターの運営を行う。						
対象	1. 個人	未就学児とその親				64,000	人
根拠法令等	法律等	児童福祉法、子ども・子育て支援法					
事業実施内容	子育ての仲間づくりのために「子育てひろば」の開催 延べ38,269人 子育ての不安・悩みについての「個別相談」の実施 延べ11,701件 子育て支援に関する情報の提供 延べ5,232件						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 21,345 千円	事業費節別内訳		主な内容
		費目	支出済額 (千円)	
		委託料	11,322 千円	藤沢子育て支援センター運営委託、辻堂子育て支援センター警備等
		使用料及び賃借料	7,131 千円	辻堂子育て支援センター建物、FAXコピー機、AED等
		負担金補助及び交付金	1,960 千円	辻堂子育て支援センター共益費、水道光熱費
		役務費	460 千円	電話料、廃棄物品回収処分手数料等
		その他	472 千円	旅費(アドバイザー交通費・普通旅費)、消耗費、電話料等

財源内訳	R3年度 支出済額 21,345 千円	事業費節別財源内訳	
		費目	支出済額 (千円)
		分担金・負担金	
		使用料・手数料	
		国庫支出金	3,032 千円
		県支出金	3,032 千円
		その他 ()	
		一般財源	15,281 千円

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	4.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	4.00人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	20.00人
---------------	--------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度				
コスト 支出	行政費用 A	98,018	105,345	124,372	107,858				
	(1)現金を伴う支出 (千円)	98,428	105,312	121,973	112,683				
	事業費(支出済額)	21,327	21,938	21,944	21,345				
	償還金利息	0	0	0	0				
	人件費合計(①+②+③)	77,101	83,374	100,029	91,338				
	①常時勤務職員等の給与等	34,835	40,696	37,573	31,597				
	②会計年度任用職員の報酬等	40,483	40,483	59,967	58,486				
	③退職金相当額	1,783	2,195	2,489	1,254				
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-410	33	2,399	-4,824				
	①減価償却費	0	0	0	0				
②退職給与引当金繰入額	-410	33	2,399	-4,824					
③不納欠損額	0	0	0	0					
④その他 ()	0	0	0	0					
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		228.31	429,317	243.26	433,060	285.83	435,121	245.71	438,968

成果実績	指標名	目標	単位		単位		単位	
			人	人	人	人	人	人
	年間延べ利用者数	66,853	67,000	68,459	65,000			
	実績	83,014	68,613	26,073	38,269			
	備考							

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	有
	事業の方向性	現状維持	
今後の方針			

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、予約制にするなど利用人数を制限した上での実施となった。

6. 部長確認欄

部名	子ども青少年部	氏名	三ツ橋 利和	確認日	2022/8/17
----	---------	----	--------	-----	-----------

事務事業名	つどいの広場事業費										担当	部課名	子ども青少年部子育て企画課			
予算科目コード	会計	01	款	04	項	02	目	01	細目	002	説明	02	課等の長	川口 浩平	電話	3812

1. 事業概要

事業開始年度	平成 19 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	親子同士の交流や子育てアドバイザーによる相談・援助・情報提供等を行う「つどいの広場」を運営するとともに、地域において「つどいの広場」に準ずる活動を実施している団体等に対して、「藤沢版つどいの広場」として助成し、その活動を支援する。						
対象	1. 個人	未就学児とその親				64,000	人
根拠法令等	法律等	児童福祉法 子ども子育て支援法					
事業実施内容	鶴沼・善行・藤が岡・中里つどいの広場の実施 782日開設、延べ利用者16,708人、相談件数1,568件、情報提供数6,275件 藤沢版つどいの広場事業 市内7か所で実施。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)	
	支出済額	費目	支出済額(千円)		主要内容
	21,640 千円	委託料	20,986 千円		つどいの広場運営業務委託料
		負担金補助及び交付金	575 千円		地域子育て支援活動推進助成事業補助金
		役務費	79 千円		電信電話料・傷害保険料
		千円			
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		令和3年度	
	支出済額	費目	支出済額(千円)	常時勤務職員※	
	21,640 千円	分担金・負担金			1.00人工
		使用料・手数料			短時間勤務職員(再任用・任期)
		国庫支出金	7,607 千円		0.00人工
		県支出金	7,607 千円		合計
		その他()			1.00人工
一般財源	6,426 千円		※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く		
			会計年度任用職員(配置数)	0.00人	

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度						
		行政費用 A	24,620	24,978	25,848	31,641						
		(1)現金を伴う支出 (千円)	24,695	24,972	25,851	30,735						
		事業費(支出済額)	17,950	18,169	19,754	21,640						
		償還金利息	0	0	0	0						
		人件費合計(①+②+③)	6,745	6,803	6,097	9,095						
		①常時勤務職員等の給与等	6,417	6,399	5,718	8,677						
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0						
		③退職金相当額	328	404	379	418						
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-75	6	-3	906						
		①減価償却費	0	0	0	0						
		②退職給与引当金繰入額	-75	6	-3	906						
		③不納欠損額	0	0	0	0						
		④その他()	0	0	0	0						
		市民1人あたりの負担額 A/人口(円)	57.35	429,317	57.68	433,060	59.40	435,121	72.08	438,968		
成果実績	指標名	延べ利用者数	目標	20,000	単位	人	20,000	単位	人	20,000	単位	人
			実績	20,444	単位	人	16,999	単位	人	6,735	単位	人
備考												

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	子ども青少年部	氏名	三ツ橋 利和	確認日	2022/8/17
----	---------	----	--------	-----	-----------

事務事業名	子育てふれあいコーナー事業費										担当課	部課名	子ども青少年部子育て企画課			
予算科目コード	会計	01	款	04	項	02	目	01	細目	002	説明	03	課等の長	川口 浩平	電話	3812

1. 事業概要

事業開始年度	平成 13 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務
事業概要	地域子どもの家や児童館を活用し、保育士や子育てボランティア等を配置して「子育てふれあいコーナー♪あいあい♪・きらきら☆ぼし」事業を実施する。				
対象	1. 個人	未就学児とその親	64,000人		
根拠法令等					
事業実施内容	地域子どもの家及び児童館の計23か所で、保育士と子育てボランティアが協力して情報提供や育児相談、子育て中の親・子同士の交流ができる場の設置。 市内3か所で子育てボランティアによる子育て中の親・子同士の交流の場の設置。 子育てボランティアの育成。				

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 280 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		報償費	176 千円	ボランティア報償金
		需用費	85 千円	消耗品等
		役務費	19 千円	ボランティア保険料
財源内訳	R3年度 支出済額 280 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
		その他 ()		
		一般財源	280 千円	

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.00人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.00人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	0.00人

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度					
コスト 支出	行政費用 A	6,917	7,066	6,273	10,281					
	(1)現金を伴う支出 (千円)	6,992	7,060	6,276	9,375					
	事業費(支出済額)	247	257	179	280					
	償還金利息	0	0	0	0					
	人件費合計(①+②+③)	6,745	6,803	6,097	9,095					
	①常時勤務職員等の給与等	6,417	6,399	5,718	8,677					
	②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0					
	③退職金相当額	328	404	379	418					
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-75	6	-3	906					
	①減価償却費	0	0	0	0					
	②退職給与引当金繰入額	-75	6	-3	906					
	③不納欠損額	0	0	0	0					
④その他 ()	0	0	0	0						
市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		16.11 429,317	16.32 433,060	14.42 435,121	23.42 438,968					
成果実績	指標名	利用者延べ人数	目標	3,500	単位	人	実績	3,479	単位	人
	備考									

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	子ども青少年部	氏名	三ツ橋 利和	確認日	2022/8/17
----	---------	----	--------	-----	-----------

事務事業名	市立保育所整備費										担当	部課名	子ども青少年部子育て企画課			
予算科目コード	会計	01	款	04	項	02	目	02	細目	001	説明	02	課等の長	川口 浩平	電話	3814

1. 事業概要

事業開始年度	平成 18 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	老朽化した公立保育所の施設整備及び建て替え時における仮設園舎の整備等を行う。						
対象	3. 団体	公立保育所				14 園	
根拠法令等	法律等	児童福祉法					
事業実施内容	鶴沼保育園の再整備に向け、事業者選定審査委員会を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額 19 千円	事業費節別内訳		
		費目	支出済額 (千円)	主要内容
		報酬	19 千円	藤沢市立保育所賃貸借契約事業者選定審査委員会の報酬
財源内訳	R3年度 支出済額 19 千円	事業費節別財源内訳		
		費目	支出済額 (千円)	
		分担金・負担金		
		使用料・手数料		
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 ()				
一般財源	19 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	1.50人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	1.50人工

※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く

会計年度任用職員(配置数)	0.00人
---------------	-------

4. コスト分析

年度		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度			
コスト 支出	行政費用 A	0	0	5,897	16,680			
	(1)現金を伴う支出 (千円)	0	0	4,388	13,662			
	事業費(支出済額)			33	19			
	償還金利息			0	0			
	人件費合計(①+②+③)	0	0	4,355	13,643			
	①常時勤務職員等の給与等			4,084	13,016			
	②会計年度任用職員の報酬等			0	0			
	③退職金相当額			271	627			
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	0	0	1,509	3,018			
	①減価償却費			0	0			
	②退職給与引当金繰入額			1,509	3,018			
	③不納欠損額			0	0			
	④その他 ()			0	0			
	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	0.00	429,317	0.00	433,060	13.55	435,121	38.00
成果実績	指標名	目標	実績	単位	単位	単位	単位	
	公立保育所再整備完了園数	-	-	園	園	園	園	
備考								

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	子ども青少年部	氏名	三ツ橋 利和	確認日	2022/8/17
----	---------	----	--------	-----	-----------